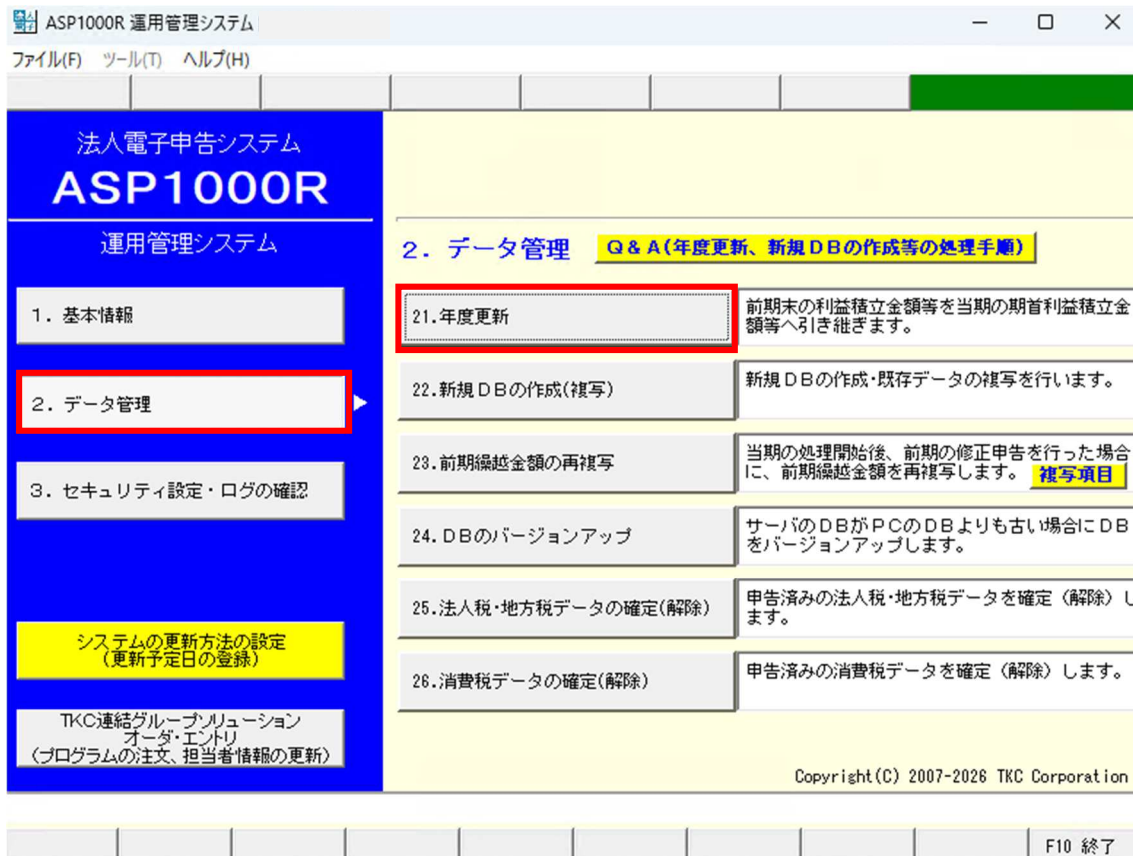
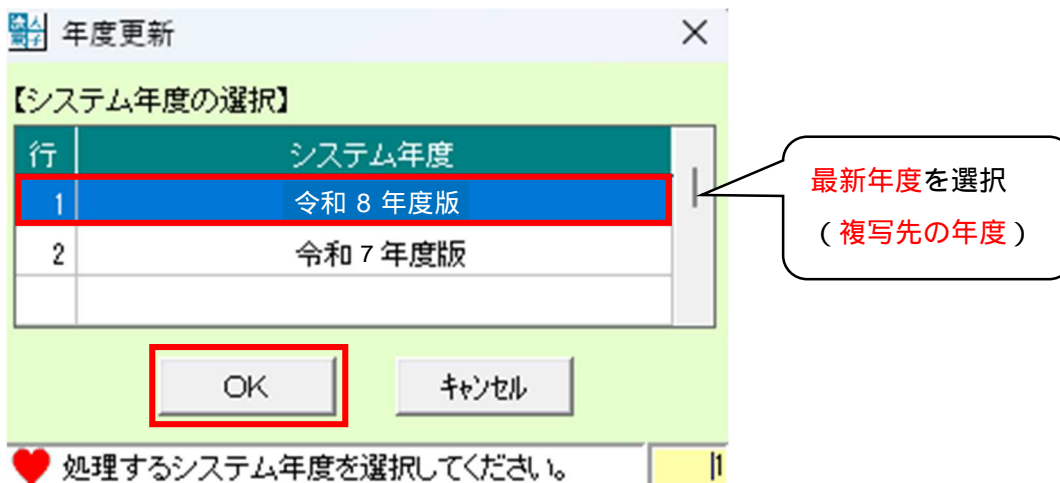


### 3. 年度更新（原本用データの作成）

(1) 運用管理システムから「2. データ管理」の「21. 年度更新」をクリックします。



(2) 「システム年度の選択」画面で、最新年度版（例：令和8年度版）を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



- (3) 「1. 法人の選択」で、一覧から年度更新する法人を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

- (4) 「2. 事業年度・処理区分の登録」で、「事業年度」に表示されている初期値が今回処理する事業年度（例：令和8年4月1日～令和9年3月31日）となっていることをご確認ください。

事業年度が次の事業年度（例：令和9年4月1日～令和10年3月31日）となっている場合は、既に年度更新を実施済みです。

原本用データの場合、その他の項目は下記の情報を設定してください。

登録後、[次へ]ボタンをクリックします。

処理区分：月次試算・四半期試算

ケース名：原本用（ケース名は任意です。）

計算期間：事業年度と同じ

- (5) 「3. 複写元の選択」で、前事業年度の「確定申告」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

令和 年度法人電子申告システム(ASP1000R)

1. 法人の選択 ▶ 2. 事業年度・処理区分の登録 ▶ 3. 複写元の選択 ▶ 4. 年度更新

法人名 千代田製造株式会社

【複写元一覧】

処理区分	事業年度	ケース名
確定申告	令和7年4月1日～令和8年3月31日	

♠ 1. 複写元を選択します。  
2. 選択したデータの利益積立金額を当年度へ引き継ぎます。

戻る (B) 次へ (N) キャンセル

♥ 年度更新元となるデータを選択してください。

- (6) 「4. 年度更新」で、複写元と複写先が正しいことを確認して、[年度更新]ボタンをクリックします。

令和 年度法人電子申告システム(ASP1000R)

1. 法人の選択 ▶ 2. 事業年度・処理区分の登録 ▶ 3. 複写元の選択 ▶ 4. 年度更新

法人名 千代田製造株式会社

【複写元】

事業年度	令和7年4月1日～令和8年3月31日
処理区分	確定申告
ケース名	

↓

【複写先】

事業年度	令和8年4月1日～令和9年3月31日
処理区分	月次試算・四半期試算
ケース名	原本用
計算期間	令和8年4月1日～令和9年3月31日

♠ 「年度更新」ボタンをクリックする前に、必ず、以下の点をご確認ください。  
1. 複写元のデータが正しく選択されているか。  
2. 複写先の処理区分・ケース名・計算期間は正しいか。  
※中間申告・確定申告のデータの作成は、1回しか行えませんので、ご注意ください。

戻る (B) 年度更新 キャンセル

♥ 複写元・複写先を確認してから、「年度更新」ボタンをクリックしてください。

処理完了のメッセージが表示されましたら、年度更新が完了です。